

京都モノづくりの殿堂が OPEN！！

2009年2月12日、京都まなびの街 生き方探究館内（京都市・上京区）に「モノづくりの殿堂」がオープンし、開所記念式典が行われました。

■常設展示ブース

「モノづくりの殿堂」とは、京都市が子供達のモノづくりに対する興味・関心を高めることを目的として創設した施設であり、「ものづくり都市・京都」を支える企業16社が創業者や会社についての常設展示を提供しております。



▲当社の常設展示ブース(左)、ファンモータを使用した“浮くボール”展示(右)

当社の展示コンセプトは、子供たちに「夢を持つことの大切さ」を感じてもらうことであり、創業者かつ社長である永守が、映像を通して子供たちへ直接メッセージを送っています。また、“動く・触れる”展示でモータを身近に感じてもらえるよう工夫しております。

■モータ授業

開所記念式典当日には、式典の一環として、新町小学校の4年生82名を対象に、場内にある「モノづくり工房」でモータ授業を実施致しました。



50分授業を2コマ行い、生活のあらゆるところでモーターが活躍していること、様々な種類・大きさのモーターがあるということを学んでもらいました。

また、実際にクリップモーターの製作を体験してもらい、当社のエンジニアがモーターの回る仕組みについて説明しながら、ものづくりを体験してもらいました。



夢を持たない若者が増え、子供たちの“理科離れ”が嘆かれておりますが、今回の授業や常設展示ブースを通じて、夢を持つことの大切さやものづくりの楽しさを伝えることができたのではないかと考えております。

当社は今後もこのようなCSR活動を積極的に推進し、社会貢献に努めて参ります。

京都市教育委員会 [「京都まなびの街 生き方探究館」](#)のホームページへ